

立花書房 最新刊 平成27年7月刊行

# 国際テロリズム ハンドブック

安部川 元伸 著



立花書房

## 2016年 伊勢志摩サミット、 2020年 東京オリンピック に向けての必読書

日本大学総合科学研究所教授  
元公安調査庁東北公安調査局長  
安部川 元伸 著

定価（本体2000円＋税）送料300円

ISBN 978-4-8037-1540-8 C3036 / A5判・並製・288頁

# 国際テロリズム ハンドブック

2015年までの重大テロ事件、「イスラム国」の出現など  
激変する国際テロの全貌を、研究の第一人者が  
Q&A形式で分かりやすく解説

テロの定義と歴史から、「アルカイダ」、オサマ・ビン・ラディンの死亡、「イスラム国」の出現など激変する国際テロの実態、各国の対策まで、2016年伊勢志摩サミット・2020年東京オリンピックを踏まえて分かりやすく解説。

米FTO指定組織一覧

事件年表 関連地図 等

参考資料  
も充実





# 国際テロリズムハンドブック

## 目次

### 第1章 テロリズム

- 1 テロリズムの定義
- 2 テロリズムと類似するゲリラなどの諸現象との違い
- 3 テロリズムの類型
- 4 大量破壊兵器 (WMD: Weapons of Mass Destruction) テロリズム
- 5 サイバーテロリズム (Cyber - Terrorism)
- 6 海事テロリズム (Maritime Terrorism)
- 7 エコ・テロリズム (Eco - Terrorism)

### 第2章 テロリズムと歴史

- 8 現代のテロが発生した経緯
- 9 冷戦時代のテロの特徴
- 10 現代のテロに大きな影響を与えた歴史的な事件
- 11 イラン革命の与えた影響
- 12 ソ連のアフガニスタン侵攻が与えた影響

### 第3章 テロリズムと組織

- 13 テロ組織にはどのようなタイプがあるのか
- 14 世界各地におけるテロ組織の存在状況
- 15 世界の主要なテロ組織の現状 (その1)
- 16 世界の主要なテロ組織の現状 (その2)
- 17 「アルカイダ」(その1)
- 18 「アルカイダ」(その2)
- 19 「イスラム国」(IS)
- 20 「アンサール・アル・イスラム」(AAI)
- 21 「イスラム・マグレブ諸国のアルカイダ」(AQIM)
- 22 「ボコ・ハラム」(BH)
- 23 「モロッコ・イスラム戦闘集団」(GICM)
- 24 「ウズベキスタン・イスラム運動」(IMU)
- 25 「ジェマー・イスラミア」(JI)
- 26 「アフ・サヤフ・グループ」(ASG)
- 27 「モロ・イスラム解放戦線」(MILF)
- 28 「ハマス」
- 29 「ヒズボラ」
- 30 「クルド労働者党」(PKK)
- 31 「タミル・イーラム解放の虎」(LTTE)
- 32 「新人民軍」(NPA)
- 33 「コロンビア革命軍」(FARC)
- 34 北アイルランド問題において武装闘争を継続している組織

### 第4章 テロリズムと活動

- 35 資金活動

- 36 イスラムの送金システム
- 37 武器調達活動
- 38 徴募 (リクルート) 活動
- 39 訓練活動
- 40 インターネットを利用した活動

### 第5章 テロリズムとテロリスト

- 41 代表的なテロリストの人物像
- 42 オサマ・ビン・ラディン
- 43 ハリド・シェイク・モハメド
- 44 新世代のテロリスト (ホーム・グロウン・テロリスト)
- 45 テロリストの過激化のプロセス
- 46 改宗者等のテロリスト

### 第6章 テロリズムと地域

- 47 欧米におけるテロ情勢
- 48 東南アジア地域のテロ情勢
- 49 インドネシアのテロ情勢
- 50 フィリピンのテロ情勢
- 51 タイ南部のテロ情勢
- 52 南西アジアのテロ情勢
- 53 アフガニスタンのテロ情勢
- 54 インドのテロ情勢
- 55 パキスタンのテロ情勢
- 56 カシミール地方のテロ情勢
- 57 中央アジアのテロ情勢
- 58 チェチェン地域のテロ情勢
- 59 中東地域のテロ情勢
- 60 イラクのテロ情勢
- 61 イスラエル・パレスチナのテロ情勢
- 62 エジプトのテロ情勢
- 63 「ムスリム同胞団」が各国から警戒される理由
- 64 シリア内戦の原因
- 65 イランのテロ情勢
- 66 北アフリカ地域のテロ情勢
- 67 アルジェリアの日本人殺害事件の教訓
- 68 東アフリカ地域 (ソマリア) のテロ情勢
- 69 西アフリカ海域の海賊問題
- 70 中南米地域のテロ情勢
- 71 テロリズムとセイフ・ヘイブンの関係

### 第7章 テロリズムとテロ・ゲリラ事件

- 72 世界で発生しているテロ・ゲリラ事件数

- 73 9.11 米国同時多発テロ事件 (その1)
- 74 9.11 米国同時多発テロ事件 (その2)
- 75 テロの発生形態
- 76 テロの手法
- 77 テロの発生時期
- 78 テロの原因
- 79 テロの対象
- 80 ハードターゲットとソフトターゲット
- 81 自爆テロ (Suicide Terrorism)
- 82 テロで用いられている爆発物
- 83 テロリストが利用するIED

### 第8章 テロリズムと日本

- 84 日本国内で発生した国際テロと呼べるような事件
- 85 国外で発生した日本に関わる国際テロ
- 86 「日本赤軍」
- 87 「オウム真理教」

### 第9章 テロリズムと対策

- 88 テロ対策の類型
- 89 テロ対策における情報機関と法執行機関との関係や役割 (その1 冷戦時代)
- 90 テロ対策における情報機関と法執行機関との関係や役割 (その2 冷戦後及び9.11後)
- 91 テロを未然に防止した事例
- 92 国連のテロ対策への取組 (その1 9.11以前)
- 93 国連のテロ対策への取組 (その2 9.11以降)
- 94 米国と英国のテロ対策
- 95 ドイツ、フランス、オーストラリアのテロ対策
- 96 主要国が導入しているテロ組織指定制度
- 97 主要国が導入しているテロ脅威評価制度

### 第10章 テロリズムと関連する問題

- 98 世俗組織と宗教組織
- 99 テロと共産主義の関係
- 100 キリスト教原理主義
- 101 ユダヤ原理主義
- 102 イスラム教原理主義
- 103 イスラム過激派
- 104 イスラムのジハード
- 105 「マドラサ」、「ボンドック」(プサントレン)

FAXでのご注文は切りとらずにそのままご送信ください。FAX 03-3233-2871

申込書

\* 国際テロリズムハンドブック

合計 \_\_\_\_\_ 部

ご所属名	庁	道府県
(署・隊・課)		

ご担当者名 \_\_\_\_\_ (TEL: \_\_\_\_\_)

係名	氏名

係名	氏名

(ご記入いただいた個人情報は、購入申込み及びそれに伴うご連絡・弊社図書ご案内に利用させていただきます。)

\*お申込みは合計部数だけでも承ります。



立花書房

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-2

TEL:03-3291-1561(営業部) 03-3291-1566(編集部) <http://tachibanashobo.co.jp>